

防災とエコに役立つ「カトー折り」

「カトー折り」ができれば、お皿、コップ、スプーンなどを紙一枚で自在に、かつすぐに作ることができます。

不要になった紙など※があれば作ることができ、災害時などにも活用できるため、「カトー折り」は、防災とエコに役立ちます。

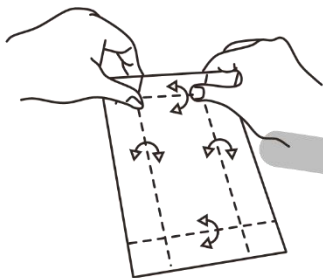
みなさんも、困った時に大活躍する、この「カトー折り」を覚えてみませんか。

引用:『避難生活に役立つ「カトー折り®」』(文芸社)

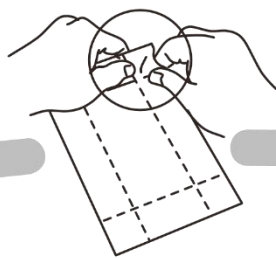
※牛乳パックを使用する際は、よく洗い、乾燥してから使用してください。

1 お皿(どんな紙でも)

①お皿の底の形に折り目をつける



②角にシワをつくる

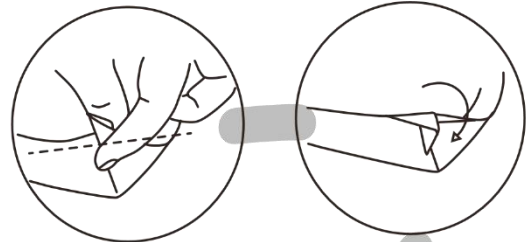


③寄せて、縁を起こす



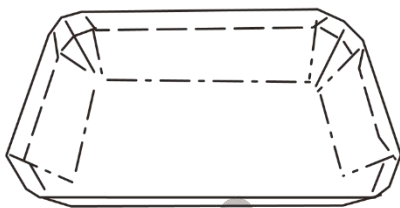
中から見た絵

④好みの角度が決まったところで
先っぽをつまみ、できるだけ外へ深く折る

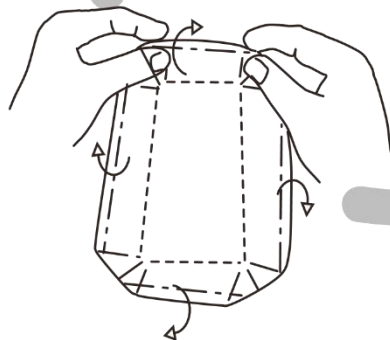


外側から見た絵

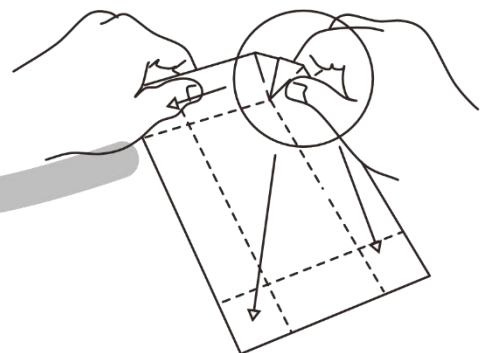
⑦でき上がり



⑥辺の縁も外へ折って、全周を折り返す



⑤残りの角も同じように、②から④まで 繰り返す





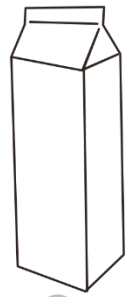
お皿の完成写真(雑紙)



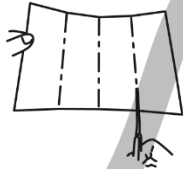
お皿の完成写真(牛乳パック)

2 お皿(牛乳パック編)

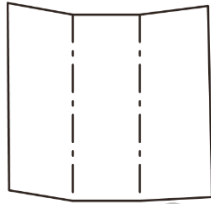
①牛乳パックをハサミで切り分ける



スプーンが不要なら
切らないままで折る



②端を真ん中に合わせ、折る



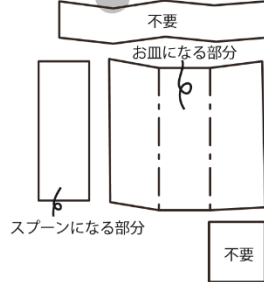
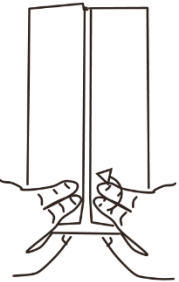
③反対の端は折った端に合わせる



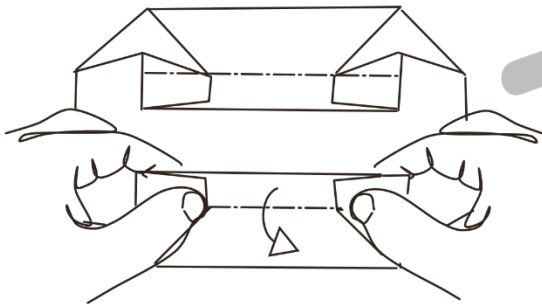
⑤折って出来た角の中に
指を入れて開く



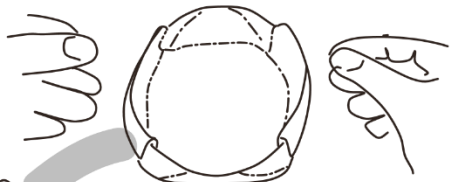
④畳んだまま下端を
しっかり折る



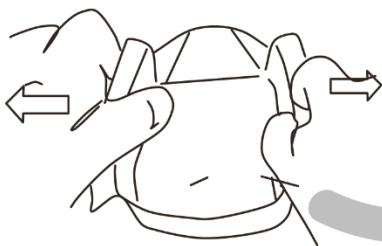
⑥ほかの角も同じように開く。
ひだが出るように折る。



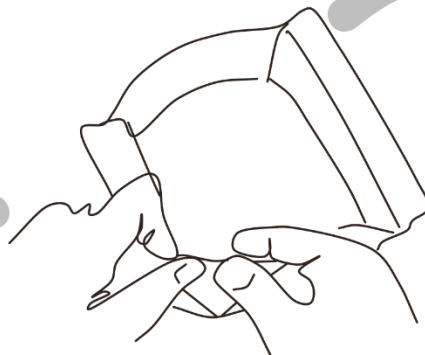
牛乳パックのお皿のできあがり



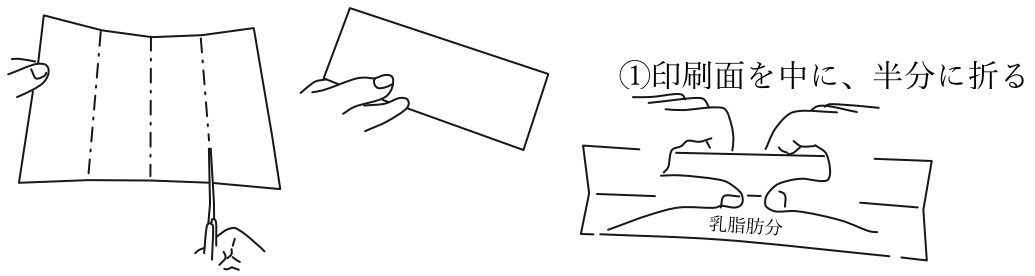
⑦ひだを外へ折り、さらに両方へ開く



⑧角をつぶして、全体を丸くする。

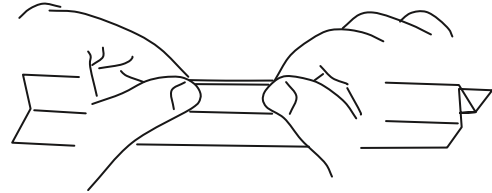


3 スプーン(牛乳パック)

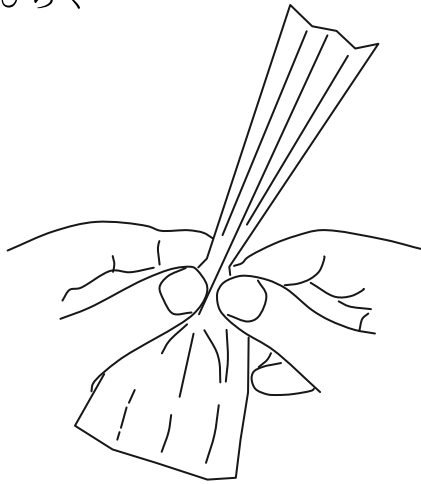


口に入れるスプーンは、牛乳パック
粉をすくうスプーンなら、チラシを短冊に切って
細長いスプーンもできる

②白い面を中に、両方を半分に折る



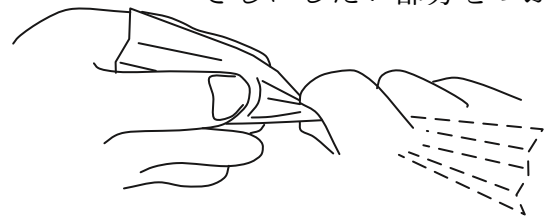
④柄の根元部分を両側にすこし
ひらく



断面は M 字になっている



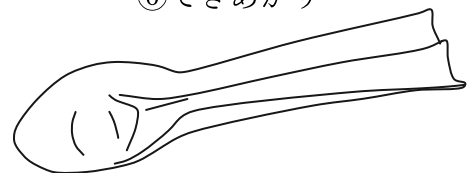
③白い面を上、
さじにしたい部分をつぶす



⑤ハサミでさじの
カタチに切る



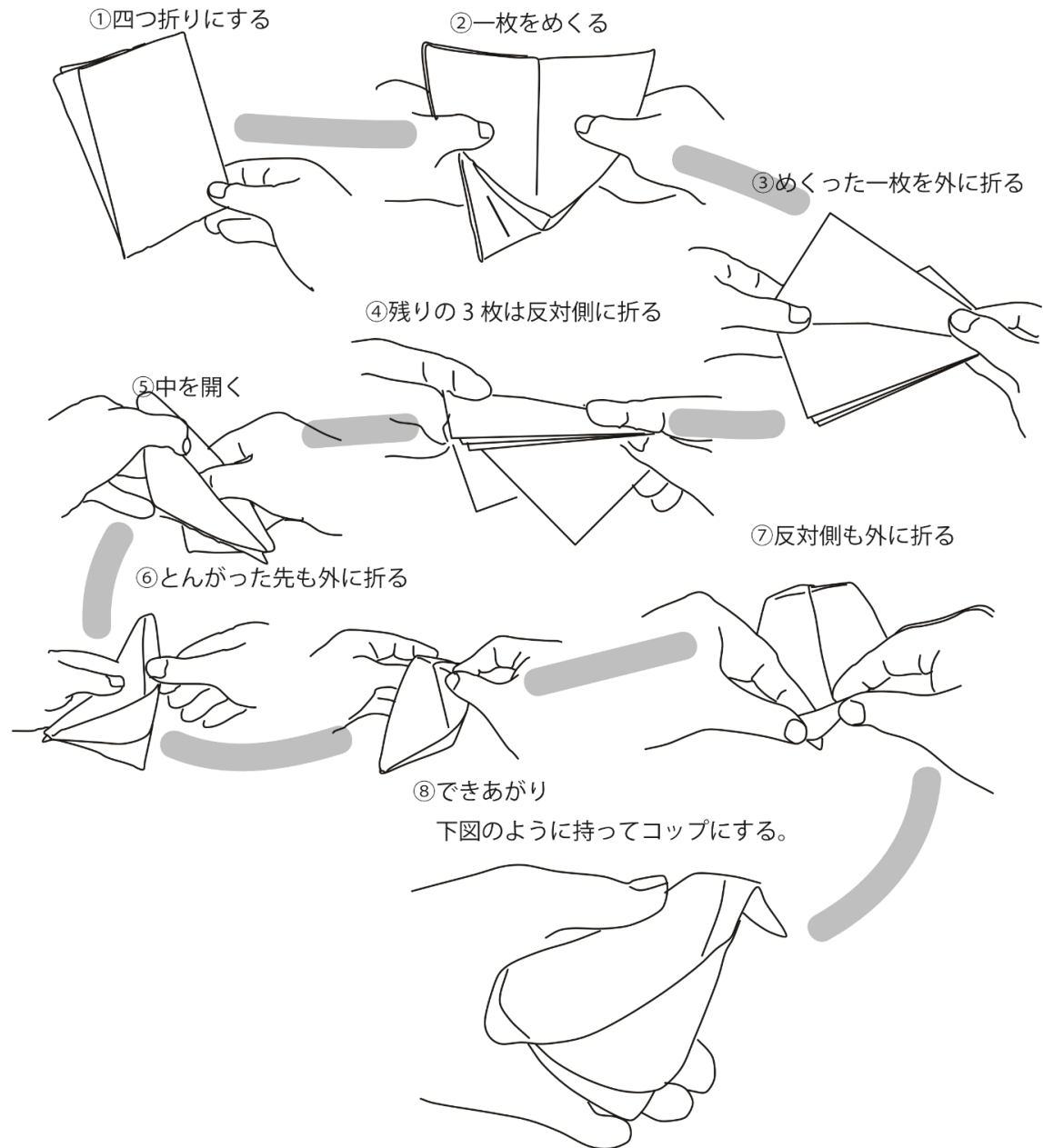
⑥できあがり





お皿とスプーンの完成写真(牛乳パック)

4 即席のコップ(プリント用紙など)

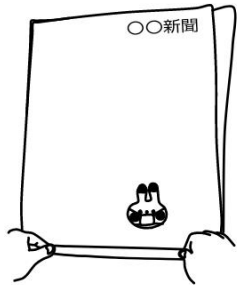


即席のコップの完成写真(雑紙)

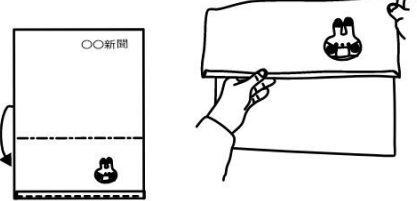
5 スリッパ(新聞用紙2枚)



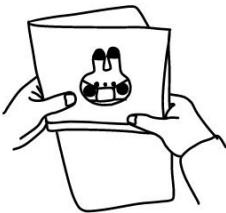
新聞紙2枚で、一足のスリッパを折って作ります。
うさぎの絵に注目して折るとわかりやすいよ。
(うさぎの代わりに丸印をつけて、やってみてね!)



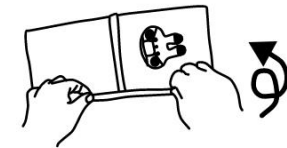
①置んだ新聞紙の下辺を2回巻く。



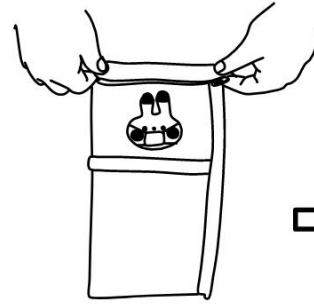
②3分の1を上図のように折る。



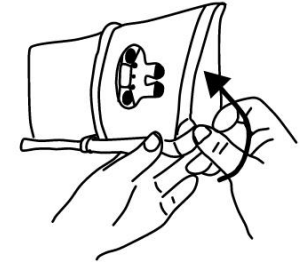
③縦に半分に折る。



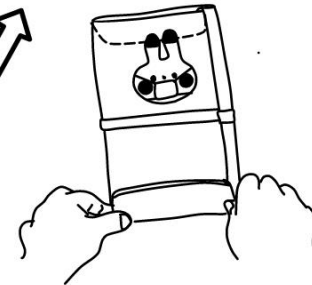
④2回以上巻いて、足サイズに合わせる感じで。



⑤つま先の部分に折り目を作る。



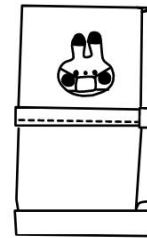
⑥つま先側の縁を袋の中に折り込む。



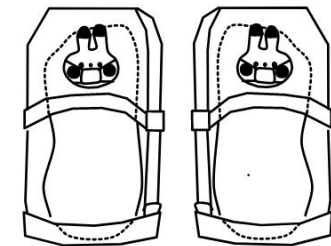
⑦折り目を作る。スリッパの長さを決める。



⑧スリッパの下の縁を外側に折る。



⑨出来上がり。2足目を作る。



⑩スリッパを履いて、手を当ててなじませる。
(スリッパの袋の中に厚紙を入れて、さらに丈夫に。)



スリッパ(新聞紙2枚)